

実績調書提出要領

7. 橋梁補修工事实績調書（提出先：道路保全課 防災・保全班 097-506-4581）

（１）過去１０年間（平成２８年４月１日から令和８年３月３１日まで）に１件の請負金額５百万円以上の工事を元請として完成した工事（令和８年３月３１日完成見込みを含む）の実績について記入してください。なお、塗装、橋面防水、橋面舗装、高欄、地覆、親柱、排水施設の工事は対象外です。

※共同企業体（JV）で施工した場合は、出資比率が２０％以上を対象とする。

①大分県内に本店がある場合は、大分県内において国、特殊法人等、ＪＲ又は大分県が発注した工事を対象とします。（市町村発注工事は対象外です。）

②上記①以外で九州内に、本店又は支店等がある場合は、大分県土木建築部が発注した工事を対象とします。

※本調書は過去に提出済であっても、対象があれば改めて提出してください。

（２）調書に記入した工事については、以下を添付してください。

①コリンズ登録内容確認書（工事实績）の写し（当書類で記載工種及び数量が確認出来ない場合は最終変更の工事数量総括表等を追加で添付）

②記載工種が確認できる図面。

※昨年度までに提出済みの工事については提出不要

※提出日時点で未完了の工事については、工事完了後、速やかに提出してください。

（３）実績調書記入要領（橋梁概要）

①橋梁名：施工した工事の橋梁名を記入してください。

②橋長：施工した工事の橋長を記入してください。

③橋梁形式：施工した橋梁の橋種について「鋼橋」「ＰＣ橋」「ＲＣ橋」のいずれかにチェックを記入してください。また、調書内〔 〕欄に具体的な橋梁形式を記入してください。

（記入例：鋼２径間連続非合成鈹桁橋、ＰＣ５径間連結Ｔ桁橋など）

(4) 実績調書記入要領(実績工種)

当該工事に含まれる工種を下記の表－１から選択し、記号を記入してください。

(記入例：PC橋上部工の断面修復の場合は「B 1」)

表－１ 実績工種一覧表								
施工部位	施工内容	1	2	3	4	5	6	7
A	鋼橋上部	桁増設・増厚	落橋防止	部材交換	溶接補修	添接補強	ケーブル補強	
B	PCRC上部	断面修復	クラック注入	表面被覆	炭素繊維接着	鋼板接着	落橋防止	ケーブル補強
C	床版	断面修復	クラック注入	表面被覆	炭素繊維接着	鋼板接着	増厚	打換
D	ジョイント	取替	補修					
E	鋼橋支承	取替	補修					
F	PCRC支承	取替	補修					
G	下部工	RC巻立	炭素繊維巻立	鋼板巻立	沓座拡幅	断面修復	落橋防止	PCM巻立

※落橋防止構造、水平力分担構造、横変位拘束構造は「落橋防止」に分類してください。

また、上表における落橋防止の上部工（AまたはB）と下部工（G）の区分については、参考図「橋梁耐震補強対策工別区分」を参照してください。

※平成26年度に工種の見直しを行い記号が変更となっています。新記号にて過去提出分の見直しを行ってください。

※橋種の未記入や間違いが散見されます。正確に記入をお願いします。

(5) 提出要領等

①提出・問合せ先：〒870-8501

大分市大手町3丁目1番1号

大分県土木建築部 道路保全課 防災・保全班

☎097-506-4581（直通）

②提出方法：E-mailにて以下の要領で提出して下さい。

提出先アドレス：a17150@pref.oita.lg.jp

メール件名：橋梁補修工事实績調書の提出について（会社名）

ファイル名：（会社名）橋梁補修工事实績調書

（会社名）＜工事名＞関連資料

※実績調書はエクセルファイルとし、関連資料は1工事1ファイルとして下さい。

③提出期限：令和8年2月20日（金）

※期限を過ぎて提出されたものについては、実績として登録されない場合があります。